

あっさり切られるだけ？ 公募のおしつけ会計年度任用職員

自治労連組合の2022年度アンケートより

【安定した雇用・再度の任用に関する自由記述回答】

やりがいのある自分の好きな仕事を20年続けてきました。定年まで続けられる…と思っていたのが、3年ごとの公募、不安とストレスがつのります。安心して働き続けられるよう、給料も下げないようお願いしたいです！

(40代・女性・交通指導員)

会計年度任用職員の制度が始まって最初の年に採用されました。3年を過ぎたら毎年公募をくぐり抜けて、試験に受からないと雇用を継続してもらえないのが一番の悩みです。わたしは特に優秀でもないし、万が一公募に落ちたら、次年度から突然無職です。そんなの耐えられない。だから職場には、自分から「来年は受けない(退職する)」と伝えています。心の中では安定して働きたいのに、こんな制度では、自分から諦めざるを得ません。上司からは「公募は広く門戸を開くため」と言われました。そのために私は辞めなければいけない。悔しいです。

(30代・女性・一般事務、学校事務等)

民間には無期転換ルールなどで無期雇用を促す一方で、役所の非常勤職員には該当しないことに疑問を持っています。会計年度ということで、年度末には1年ごとに小さな不安を、3年ごとの公募の際には大きな不安を抱えながら過ごしているのが現状です。……どうにか会計年度任用職員他、任期付職員など役所を底辺で支えている職員の無期雇用の実現を！！よりやりがいを持って働く職員が増えることは確実です！

(40代・女性・一般事務、学校事務等)

会計年度職員であっても、家計を夫と支えている方が多いと思います。正規雇用の共働きより、ずっと厳しい家計状況であっても子供たちの学費、老いた親のためなどコツコツと仕事に邁進しています。毎年の公募、事業所の工事などでの一時閉鎖での雇用の終了などは、コロナ以降の物価高などからも先行き不安しかありません。また女性として、公募の条件に容姿、年齢は考慮せず、公正に、忖度なく経験値も加味され、判断がなされるのかしらと不安です。雇用形態の違いはありますが、派遣社員でも派遣先が切られても派遣会社が次をフォローしてくれます。会計年度職員には後ろ盾がありません。不安なく働き続けられる環境を希望します。

(50代・女性・一般事務、学校事務等)

会計年度職員というひとくくりで賃金はみな一緒だ。日々雇用職員から10年以上勤務していても、なんの加算もされない。昨日入ってきた人とほぼ同額だ。……継続雇用もないので、1年キリの使い捨てのように感じる。こうなると仕事に対しての向上心やモチベーションも持てなくなるのではないかと思う。これは派遣切りよりひどい雇用の仕方だと思う。

(50代・女性・一般事務、学校事務等)

現在4期勤めさせていただいています。毎回試験の時期が憂うつになります。この仕事は自分はとてもやりがいがあるので好きです。もし合格しなかったらと思うと夜も眠れません。なぜ勤続〇年以上の方は無期雇用に!!とできないのでしょうか？そしてねぎらいでもある退職金がないのにも切られた時の不安と重なります。

(50代・女性・一般事務、学校事務等)